



みんなで行こう！学園祭直前号

行事レポート	1 頁
各園校学園祭直前情報	2 頁
後援会クラブ活動のご紹介	3 頁
運動会・体育祭・スポーツ大会レポート	4 頁

中学校校外学習

みなさんで無沙汰していました「だより」を送ります。今号は夏休み前の行事も掲載していますので少し時間経過している記事もありますが、それはそれ、胸の奥にしまった感動を呼び起こしたり、未だ見ぬ他園校の感動場面を共有したりで、またまたこの学園の「良さ」を味わえます。

そう囁めば囁むほどに味わい深い東。子供達だけ楽しむのはもったいない！そこに気が付いたお母さま方やお父さま方はよりディープに学園行事にかかわったり、またそれぞれの興味や得意の中心点に向かっての活動をしています。

少しでも触覚が動いたならその輪の中へ飛び込んでみましょう。東ライフが何倍も楽しめること請け合いです。

さて今週末はいよいよ待ちに待った学園祭ですね。学園から事前配布されたプリントにもたくさんの情報が載っていますが、マル秘情報はこの「だより」だけ！

右手に学園祭案内プリント、左手にこの学園祭マル秘情報をもって一緒に楽しみましょう！

9月7日から2泊3日で全2学年が京都・奈良の校外学習へ行きました。6日は台風14号が九州地方に上陸、大変な被害が出ています。という中でしたが、子供達のパワーに台風が退散していつてくれて、新幹線も、無事定刻通り京都駅に到着したそうです。その後は奈良へ移動、奈良の暑さと戦いながら徒歩で「興福寺」「東大寺」等での記念撮影を行ったようです。2日目も晴天の下、一日中班別行動、電車・バスを乗り継ぎ各々の目的地を巡り、古都を満喫した事でしょう、何処までかは少々疑問ですが！3日目は京都といえば「清水寺」での記念撮影、その後、午前中は班別行動で、昼には全員集合で『スーパードライルネサンス』で昼食を摂り京都から新幹線(のぞみ)で帰路となりました。まずは、心配された台風による予定変更が全く無く、順調に全日程を、こなせる事が出来て、本当に良かったと思います。先生方本当にお疲れ様でした。AB組CDE組共皆にとっても大切な良き思い出が、また一つ出来たのではないのでしょうか。

中学校 T

「K²DANCE」リサイタル

vol.6」を観て

手の甲を正面に向け、ピンと伸ばした腕をゆっくり下げ、一歩前へ・・・思わず進み出したくなった。同じ印象を受けたのであろう、前の座席で二人の年中の女の子が、手を高く上げ、背伸びしていた。

私達の肉体は日常、よく役立つているが、堅実で、年を重ねるごとに、汚れていくイメージがあった。しかし舞台では、その動きが語り、その存在が高さや奥行きを決定し、肌の感じまでが表現の一部なのである。表現する肉体は清爽で尊厳すら感じられる。その持ち主が知人であると、これはもう「摩訶不思議」であった。そして彼女達を取り巻く、潇洒な衣装、凝った背景、頃合いの良い小道具、深いバリエーションの照明、満ちる音楽。感わされてしまった。まったく非現実的である。でも、とても清々しい気分の帰り道だった。恐らく、俗に言う「良い刺激」を受けたのだと思う。来年もまた、観て確かめたい。

幼稚園 M



《必見！各園校 学園祭直前マル秘情報》

幼稚園「園まつり」

年長児にとって最後の園まつりがいよいよやって来ます。今年の卒準も例年に負けず劣らず見事なチームワークで頑張っています。卒準のお店は仕入チーム選りすぐりの玩具と雑貨を中心に、年長お母さまの心のこもった手作り品等、商品総数1,000点余りの豊富な品揃えで、皆様のお越しをお待ちしています。また学年の枠を超えてご協力頂いた、手作りスイーツが人気のカフェコーナー、子供達に大人気のゲームコーナーはドラえもんをテーマに健在。そして今年の卒準の超目玉！？園まつりを徹底的に盛り上げようとスペシャルゲストをご用意しています。それは…誰？！人？それとも…何？！今年の園まつりの卒準にどうぞご期待下さいね！

幼稚園卒準 K

小学校学園祭「卒準企画」

今年は、役員他、有志のお母さまが企画から参加し、簡単で楽しい催し「東小フレンドパーク」に知恵を絞りました。当日は、会場で6年生担任・佐藤先生のイラストがより一層の楽しさをかもし出します。ゲームは勿論、そんなところも是非見てください。

また、東小オリジナル商品の、制帽をかぶった東っ子マグネットは、6年生保護者合同製作で、まじめ、つっぱり、おとぼけ顔等表情は様々。他にもすごいオリジナル品があり、「入手の裏ルートはないのですか？」(そんなものはありません)という問い合わせも…。岩崎会長に「オークションをやったら？」とまで言われ、これらの行く先は？乞うご期待！

小学校卒準 O

小学校学園祭「父親企画」

～東小学校に海賊現る！～

東学園祭恒例「お父さんのゲームコーナー」に、新作ゲーム「ヒガシの海賊」が登場する予定です。思い起こせば今年の春3月、宴会の席で出た「5センチくらいのでっかい玉で魚雷船ゲーム作ったら面白いぞ」という馬鹿話が、いつの間にやら実体化してしまいました。電気仕掛けなど一切無い、完全アナログな巨大手作りゲームです。欲を言えば子供達にはその構造にも目を向け、動く仕組みにも興味を持ってもらいたい、というのが設計者の願いです。いえ、いいんですよ！もちろん遊ぶだけでも！はい！

小学校 おやじ M

中学校学園祭

～父たち(おやじ)も

頑張る学園祭～

中学校後援会では、生徒の模擬店をバックアップするほか、母たちを中心としたお店に加え、父親達の企画(おやじの店)も行っています。子供達の喜ぶ顔が見たい！そして自分たちも楽しみたい！スペシャル企画目白押し！

<ひとつめ>
「大ビンゴ大会」を生徒達と実施。

<ふたつめ>
「ゲームコーナー」。過去にも好評企画多数！今年の内容は、まだヒ・ミ・ツッハ。

<みつめ>
大人ものどを潤し休憩できるお店。もちろん、生徒達に喜んでもらえるメニューもいっぱい。新メニュー「手打ち蕎麦」も乞うご期待。賛同者募集中。お母さまからも勧めて下さいね。

中学校 おやじ Y

高等専修学校「紫峰祭」

高等専修学校の学園祭は「紫峰祭」と呼ばれています。この美しい名称の由来は、創立者北原キヨ先生がこよなく愛された「むらさき草」と峻烈にそびえる高い山の峰を重ねたものとか。その紫峰祭も今年で20回を数え、また高等専修学校は来年で創立20周年を迎えます。その記念すべき時にあたり、今年も生徒さんを中心に、バリバリの盛りだくさん企画がいっぱいです。展示即売、ステージショーの目玉、ファッションショー、模擬店等々。そしてわが後援会バザーもお忘れなく。ぜひ、のぞきにいらして下さい。意外な掘り出し物も・・・。

*お願い：ご来校の節は各自、靴を入れるビニール袋を持参されますようお願いいたします。

高等専修学校 K

編集後記

高等専修学校から各園校を通じて、保護者の負担軽減実現に向けての署名のお願いが届いています。法にいう「学種」の違いだけで補助が受けられない。高等専修は一般の高校以上の教育をしていることは明らかです。皆様のご協力をお願いいたします。

今号は直前の発行となりました。ワクワク・ドキドキ感で盛り上がったところで祭りに突入というタイミング。絶妙ですがそれが皆様にとって吉と出ることを祈るばかりです。直前マル秘情報のお役立ち度や学園祭の感想、またお気づきの点などありましたらお気軽に編集委員会へお寄せ下さいませ。その他記事も随時募集しています。

《あなたも参加しませんか！ 楽しい活動がいっぱいの後援会クラブ活動》

【ガーデニングクラブ】

ガーデニングクラブの活動は、第一・第二幼稚園の花壇の手入れをしたり、季節の花を植え替えたりしています。また茶話会や寄せ植え、リース作りなどの講習会を企画しみんな楽しく活動しています。月1回程度の活動ですが、都合のつく時だけでも、また小さなお子様連れでも気軽に参加できます。多少知識のある方、何も分からない方、様々です。興味のある方、ぜひ一緒に活動してみませんか？お待ちしております。

〈連絡先〉幼さくら組 長岡

【げんきメールクラブ】

こんにちは、げんきメールクラブです。「げんきマーケット」の発行を中心として活動しているクラブです。紙面の内容は“各クラブの報告”を中心に季節に合わせた事柄、心温まるエピソード等を年5～6回発行し、“あったかポトフ親睦会”という治療クラスの保育の見学や学年、クラス、障害の枠を越えてお母さま同士のディスカッションなど、交流を深める場を年に1回企画・運営しています。小規模人数での活動ですが、活気あふれるクラブです。

〈連絡先〉幼こすもす組 菊田

【ソーイングクラブ】

ソーイングクラブはクラスや学年を越えてのお母さまとの交流を深めながら保育時間中に幼稚園の和室やロビー奥で、月2回程度活動しています。その年のお母様方の得意なものや、つくりたい物を皆さんで制作したりしています。また、縫うことばかりではなく、ビーズアクセサリーやトールペインティングといったもの

も制作します。

一学期は浴衣、ワンピース、スモック、刺繍入り髪留めなどを制作しました。お母さまの手作りの服は、お子様にも喜ばれているようです。

二学期は軍手で作るトトロやミニミニブリザーブドフラワー、園まつりに向けての手作り作品を制作する予定です。また、ソーイングクラブに入会されていないお母さまも参加できる「楽しくソーイング」も企画中です。たくさんのお参加お待ちしております。

〈連絡先〉幼たんぽぽ組 山本

【母親コーラスクラブ：コール東】

春には「おはなしのはこ」とジョイントで年少さんの前で絵本にあわせて歌いました。小さい子供達の表情そして最後に「ありがとう！バイバイ！」と手を振るしぐさを見てると涙が出てくるくらい感動し、心があらわれました。

夏には七夕音楽会（今年も3日間参加させて頂きました）そして7月10日に武蔵野芸術協会に所属している他の団体の方たちと一緒にリサイタルを開くことができました。「金子みすず」の「この道」や「私と小鳥と鈴と」他30分程歌いました。七夕音楽会とも同じ時期だったこともあり忙しい毎日でしたが皆でなんとか乗り切り、またご好評もいただき「完全燃焼!!」といったところでしょうか。多方面にわたりご協力いただき大変感謝しております。ありがとうございます。

秋には慰労会出演、冬にはクリスマスコンサート、そして卒園コンサートと予定しております。

第二幼稚園ロビー奥で毎週火曜日に活動しております。気軽に遊びにいらして下さい。お待ちしております。

〈連絡先〉幼あやめ組 五味

【おはなしのはこ】

おはなしのはこでは、絵本の読み聞かせを中心に活動しています。部員は現在13名です。

一学期は年少さんに「かばくん」の大型絵本を読み、ペープサートで「ひなのうた」を行いました。

二学期は初の試みで「おおきなおおきなおいも」の絵本をパネルシアターにしてお話しする予定です。お友達にこの絵本を楽しんでもらえるよう、がんばって製作中です。12月には恒例のコーラス部とのクリスマスコンサートもあり、楽しい絵本を盛り沢山でお届けする予定です。

〈連絡先〉幼あやめ組 広田

【母親体操クラブ】

こんにちは、母親体操クラブです。毎週木曜日、AM11:00～12:00まで幼稚園ホールをお借りして小林久美子先生御指導の元、楽しく汗をかいています。運動不足・ストレス発散・肩こり解消にお役に立てればと思います。随時部員募集中です。御連絡お待ちしております。

先日のK²DANCEリサイタルvol.6には沢山の方々が武蔵野市民文化会館に足をお運び下さり、舞台を努めましたメンバー一同心より感謝しております。誠にありがとうございます。

〈連絡先〉幼ふじ組 中村

幼稚園O

《スポーツの秋 みんな頑張った各園校 運動会・体育祭・スポーツ大会観戦記》

幼稚園運動会

5月21日、晴天に恵まれ、運動会が行われました。お父さん達がパネルを使ったオープニング、色とりどりの風船が東っこの元気な声と共に空高く舞い上がりました。年少さんは初めての運動会、先生を始めお父さん、お母さんと一緒に頑張りました。年中さんは一年前よりもお兄さんお姉さんになって、ダンスやマステゲーム、玉入れ等を楽しんでいました。年長さんは、最後の運動会、恒例の年長全員リレー、力の限り走り抜きました。園児全員、それぞれの思いで大玉送りを行い、競技の最後を飾りました。1年1年成長していく子供達を見て胸を熱くした一日でした。

幼稚園S

小学校体育祭

メルポコ（緊急配信メール）から体育祭実施のメール着信！さあ気合いだ！！4年生学年競技の「押したらおぶって」は、小さい子が大きい子をおぶってフラフラしたり、必死で三輪車を押す姿がほほえましかったです。6年生学年競技の騎馬戦では、上に乗って帽子を奪う真剣な顔も良かったし、脚（土台）の3人も重い人を手で支え、これぞ縁の下の力持ちで立派でした。なんとと言っても6年生「持久走ファイナル」では、CDE組の子どもたちも頑張っていました。日頃のマラソンの成果を発揮し、親達も興奮して応援。大喜びでした。東ならではのみんなで一体になって盛り上がった体育祭。今年も楽しめ感動しました。

小学校Y



中学校スポーツ大会

今年も、好天に恵まれて、秋の2大イベントの一つ『スポーツ大会』が行われました。10月2日（日）この日の為に各学年の実行委員の生徒達が連日打ち合わせを行ってポスター作成から当日の進行まで、競技内容を決めたり、各演目毎の選曲決めから録音、など生徒達の企画・運営で行われました。東学園らしいAB組CDE組、子供達の日常の極自然なふれ合いを見る事も出来ました。毎年新記録連発の遠投王・走り高飛び・50メートル走・500・1,000・1,500メートル走・男女別リレーなど、感心したどよめきが起きたり、声を枯らした応援と、大変に盛り上がりました。

中学校T

高専スポーツ大会

大小さまざま、1年を通しての多彩な行事で知られる高専ですが、そのトップを飾るのがスポーツ大会です。その大会が、今年もまた、6月4日の土曜日に武蔵野総合体育館で開催されました。外は少々怪しいお天気でしたが、会場は万全の全天候型。雲行きなどには、おかまいなく、大いに盛り上がりました。高専のスポーツ大会は学年対抗です。1・2・3年が、それぞれチームとして競技するのですが、今年新しい試みとして、各学年別にスローガン入りのチームカラーTシャツを身に付けて競技にのぞみました。1年生はブルー、2年生はピンク、そして3年生はイエローと、どの色もなかなか着こなしが難しく、そのセンスが問われそうな色合いにもかかわらず、皆が皆、見事にクリアしていたのは驚きでした。やはり「若さ」と「気合」でしょうか。

色のかたまりで動くので、とても分かりやすく好評だったようです。すべてが生徒主体で行われる大会であり、しかも十分な練習時間が与えられている訳でもないため、その成否はなんと言っても、チームワークにかかっています。まだ、お互いに出会って間もない1年生に比べ、バディなどを通じての「絆」を育ててきた2・3年生のまとまりは、競技中のお互いのさりげないフォローの仕方ひとつとっても「積み重ね」の大きさを感じさせずにはおきません。顕著な例が応援合戦です。今年の1位は2年生ピンクチームでしたが、3年生のイエローチームとの差はわずかでした。「手をヒラヒラしながらのジャンプ」を中心に取り入れたピンクチームの作戦勝ちでしょう。この動作を得意技とする子は多く、本当に心から楽しそうに演技していましたから…。総合優勝は3年生イエローチーム。以下2年生ピンクチーム、1年生ブルーチームという結果でした。時間をかけて分かり合っていくという、混合教育の一端に触れつつ、世界中でたったひとつのだけのスポーツ大会は、今回もまた熱く熱く燃えていました。

高等専修K

編集委員会（編集スタッフ）	
<input type="checkbox"/> 久保 法子	(高等専修)
<input type="checkbox"/> 織井ひろみ	(高等専修)
<input type="checkbox"/> 泉澤 直子	(中学校)
<input type="checkbox"/> 高橋あずさ	(中学校)
<input type="checkbox"/> 渡部 志野	(小学校)
<input type="checkbox"/> 小林 信代	(小学校)
<input type="checkbox"/> 岡本 晴美	(幼稚園)
<input type="checkbox"/> 柴草 睦	(幼稚園)
<input checked="" type="checkbox"/> 北川久一郎	(小学校)
<input checked="" type="checkbox"/> 桑原 厚	(小学校)